Panasonic

住宅用　太陽光発電システム
うるま市宮里分譲住宅

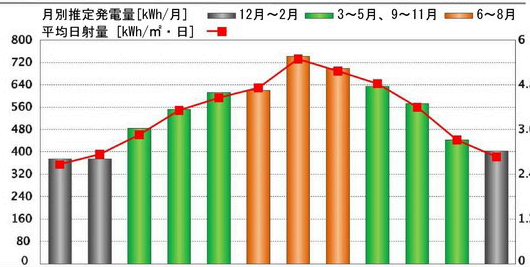
発電量シミュレーション

出力日：2022/11/09
見積日：2022/11/09　物件NO：N24B7　提案NO：YEOGGA

発電量シミュレーション　**太陽光発電で光熱費を節約**

年間推定発電量	6,508 kWh/年
年間推定発電金額	127,871 円/年
［内訳］自家消費分　※1	42,735 円/年
売電する分　※2	85,136 円/年

※1 発電し自家消費した分の単価（税込）を　28.49 円/kWh にて計算
2022年4月1日現在の電力単価です。ご契約の電気料金に合わせて変更をお願いします。
※2 発電し売電した分の単価（税込）を　17.0 円/kWh にて計算
自家消費電力量を　1,500 kWh/年として計算しております。
自家消費率30%以上を満たしていない場合があります。（10kW以上～50kW未満）
自家消費電力量は、ライフスタイルによって異なります。
自家消費電力量が変わると、金額換算も変わります。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均日射量［kWh/㎡・日］	2.66	2.94	3.46	4.11	4.45	4.71	5.49	5.17	4.83	4.19	3.31	2.87
推定発電量［kWh/月］	375	374	484	552	612	620	741	698	634	573	443	402

●発電量は、平均日射量データとしてNEDO/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」の値を用い、システムの各損失を考慮して算出したものです。また、発電量の金額換算も記載の単価で算出したものであり、気象条件や設置条件、電力単価等により、実際の発電量、発電金額と異なる場合があり、保証値ではありません。
●発電量シミュレーションは、影・積雪・経年劣化・出力抑制・力率一定制御などによる影響は考慮しておりません。
●JIS C 8907:2005「太陽光発電システムの発電電力量推定方法」に基づく各数値
・温度補正係数：太陽電池「単結晶PERCモジュール(120/96/80セル)」の温度特性とMONSOLA-11のそれぞれ地域の月別日平均気温と加重平均太陽電池モジュール温度上昇：18.4℃（架台設置形の場合）から算出
・インバータ実効効率：5.5~3.5%（パワーコンディショナにより異なります。）
・総合設計係数　：0.93（総合設計係数からインバータ実効効率、温度補正係数を除く）
※昇圧回路付接続箱を用いた場合、約1%のロス率が発生する場合があります。
●発電量シミュレーション＝月別推定発電量の合計（温度補正係数×インバータ実効効率×総合設計係数×ピークカットのロス率×太陽電池容量×月平均日射量データ）
●ピークカットロス率の差は日射の強さ、設置条件（方位・角度・周辺環境）、地域差、及び温度条件により±4.5%程度の差がでる場合があります。
●実使用時の出力（発電電力）は日射の強さ、設置条件（方位・角度・周辺環境）、地域差、及び温度条件により異なります。発電電力は最大でも太陽電池容量の70～80%程度になります。

環境貢献度　**いまこそクリーンエネルギーへ**

石油削減量	※3	1,477 ﾘｯﾄﾙ/年
CO2削減効果	※4	2,599 kg-CO2/年
スギ本数換算	※5	186 本
森林面積換算	※6	7,278 ㎡

※3 石油削減量は「NEDO導入ガイドブック」より算出しています。
※4 CO2削減効果は「太陽光発電の調査研究」を基に算出しています。
※5 スギ1本あたり14kgのCO2吸収量（環境省・林野省資料より算出）
※6 森林1haあたり0.974t-C/ha吸収量（「NEDO導入ガイドブック」より算出）

シミュレーション結果の太陽光発電システム条件

気象観測地点	那覇	（沖縄）	緯度 26.21°	経度 127.69°	
太陽電池容量	5.25kW	375W×14枚			
	方位	勾配(角度)	太陽電池容量		
第1面	南西	２０°	5.250W		